

わっくるチャレンジ応援事業に申込みを検討されている方へ

1 わっくるとは



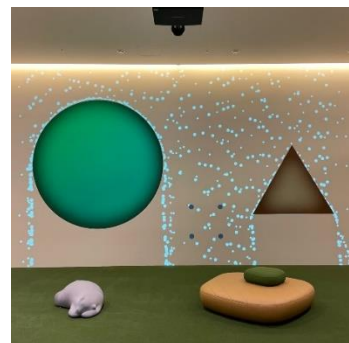
こども支援センター（子育て支援課）と隣接し、未就学児のこどもと保護者等が遊び、憩い、交流するなど、用途に応じてフレキシブルに活用できる自由な場です。



【利用時間】 9:30～16:30
【定員】 100名

2 わっくるは以下のように運用しています。

- ・ワンダー・ウォールや輪唱の○で遊んだり、ぶっくぱーくの本をわっくる内で読むことができます。
- ・あかちゃん連れの方も安心して過ごすことができるよう土足禁止としています。また、あかちゃんコーナーを設置しています。
- ・こどもと保護者が過ごすスペースのため、こどものみ、大人のみでの利用はできません。
- ・「〇〇の日」やイベントなど、様々な催しを実施しています。



【ワンダー・ウォール】
壁面に投影されている映像に触れると、さまざまな変化を見せるこの作品は、こどもの感性を刺激します。

(京都芸術大学 山城大督氏作)



【輪唱の○(わ)】
音板を自由に組み替え、木の球を転がすことで様々な曲を奏でることができます。

(つちやあゆみ氏作)

3 フリールームとは

フリールームは、わっくるに隣接した部屋で、普段は解放されておらず、乳児健診等や行事の際に使用します。



- ・土足での利用、土足禁止での利用、どちらも対応可能です。
- ・3つに仕切って使うことができます(広さの調節が可能です)
- ・机、いすのレイアウトは自由です。撤去することもできます。
- ・火は使えません

4 イベント・講座企画時の留意点

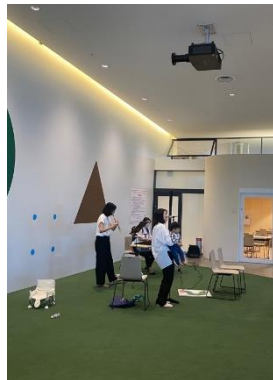
- ・わっくるでのイベントは**親子で参加し楽しめる企画**としてください。
- ・フリールームでの講座は**保護者のみの参加（こどもの参加不可）**です。
- ・わっくるは出入りが自由な場のため、わっくるを閉め切ってイベントを実施することはできません。**当日参加にも対応できる企画**としてください。
- ・わっくるを通常利用する方の場所も確保したうえで、企画を実施してください。
- ・わっくるの利用者について、平日の午前中は0～2歳児、午後は幼児が多く、土日祝は通日乳幼児が混在する傾向にありますので、利用者層を踏まえたうえで、イベントの企画をしてください。
- ・参加者の方がイベントに参加しやすいよう、**材料費を含め、参加費を徴収することはできません。**
- ・イベントのチラシや配布資料等の印刷については、企画者で対応してください。
- ※その他、詳細については募集要項をご確認ください。

わっくるチャレンジ応援事業に申込みを検討されている方へ

わっくるチャレンジ応援事業 実施分(抜粋)

ルルとリトミック

ルルさんによる企画。
音楽遊びやふれあい遊びを実施し、リトミックをとおして、親子でのふれあいを楽しみました。



すてらとーんずのあそび歌

現役の保育者ユニットすてらとーんずによる楽しいあそび歌とパネルシアターのイベント。こどももおとなも大盛り上がりでした。



ミニコンサート & キャリア相談会

安東奈都美さんによる企画。
リトミックの要素を取り入れて、音楽を使って親子で触れ合いを楽しみ、キャリアについてのガイダンスを通して、今後のキャリアについて考えるきっかけ作りをしました。



親子で色あそび

まいまい・ゆかりんさんによる企画。
親子で色さがしや色あてをしたり、色紙でお弁当作りをして楽しみました。



親子で一緒にわらべうた遊び

手遊びや顔遊び、抱っこでゆらゆらしたり、わらべうたを通して親子でのふれあいを楽しみました。



パパママ応援チャレンジ事業(わっくるチャレンジ講座版)

ママのための 子育て応援セミナー

Well-being weさんによる企画。
姿勢のチェックとセルフケア、呼吸法、ストレッチなどで日々の育児で忘れがちなママ自身のケアを教えてもらえる講座でした。癒しの1時間となりました。



おとなが学ぶからこどもが守られる ～性教育の第一歩をパパ・ママと一緒に～

森本真実さんによる企画。
包括的性教育についてのワークショップ。気になる話題を参加者みんなで考える参加型講座でした。役に立つ絵本・書籍の紹介も。学びの多い時間となりました。

